

# 1月 ちびっこ落語の学校

令和4年1月13日

椎葉村立  
不土野小学校

明けましておめでとうございます。旧年中は、本校教育へのご理解・ご協力・御支援をいただきました。心よりお礼申し上げます。本年も職員一同、不土野の子供達のために尽力して参ります。

## ベストを尽くした持久走大会

11月から始まった持久走の練習ですが、練習をするたびにどんどんタイムを縮めました。本番では、設定した目標タイムをクリアできるようにと練習を重ねてきました。

持久走の大会は、12月7日の参観日です。とても良い天気の下、持久走大会が行われました。どの選手も気合十分。自身の目標タイムを宣言してスタートします！運動場を1周走って校外コースです。この日はいつもよりもみんな頑張っているようでした。保護者の皆様が応援して下さいのおかげです。終了後、タイムの発表がありましたが、児童全員が、目標タイムをクリアしていました！応援に来てくださった保護者の皆様、地域の皆様ありがとうございました！



## 「抱っこの宿題」週間を終えて

12月7日（火）～13日（月）は、「抱っこの宿題」週間でした。1学期に続いて2回目です。抱っこすることで、子供だけでなく大人の心も癒やされると言われています。1週間を通して、どんなことを感じたのか、感想をいくつか紹介させていただきます。まずは、児童の感想です。



素晴らしい笑顔ですね

### 児童の感想

- とてもうれしかったです。3学期もだっこの宿題をパパとママに見せて全部Oでうめたいです。
- いつもやってるけど、初めてやったときは、心が温かくなったので、これからも進んでだっこの宿題週間を続けていきます。
- とても温かくて、幸せでした。またやりたいです。
- お母さんやお父さんにだっこしてもらおうと、守られている気がして、心が落ち着きました。
- 僕と弟にとって幸せでした。僕はもうこういう機会がなくなると思うけど、だっこされたらやる気が出ます。

温かさや幸せを感じたという感想が多かったです。抱っこされて微笑んでいる子供の姿が目に見えそうで、次は、保護者からの感想です。

### 保護者の感想

- 抱っこすることで、忙しさや疲れもなくなり、とても癒されました。だんだんと抱っこというのに抵抗がなくなってきました。自然と抱っこできる環境ができてきたりとよいことばかりですね。
- まだまだ甘えん坊なので、「宿題」というより日常的な感じでした。甘えてきてくれる今を大切にしていきたいと思います。
- 両手を広げて私の胸に飛び込んでくれるのは、いつまでかなあ？と、ふと思ってしまいました。力をもらって、また明日もがんばるぞお。喜んでくれる間は、続けていこうね。
- 久しぶりに抱っこしたら、大きくなったなあ！と、成長を感じました。この調子で身も心も大きくなってくれるとうれしいです。
- 抱っこって、安心するし、とても温かく、心も満たされたような気がしました。これから反抗期が進み、ふれあう機会も少なくなっていくのかなと思うと、少し寂しく思います。

抱っこできる期間というのは、「子供が小学生の間」という場合が多いと思います。ぜひ、抱っこをする幸せをたくさん味わっていただきたいです。



## 1～2月の不土野小の予定



月	火	水	木	金	土	日
1月10日 成人の日	11日	12日 ICT支援員訪問	13日	14日 中学校入学説明会 ALT訪問	15日	16日
1月17日 参観日 学校保健委員会	18日 全校音楽	19日 避難訓練（火災）	20日 伝承活動 クラブ	21日 CRT検査	22日	23日
1月24日	25日 全校音楽	26日	27日 学習発表会リハーサル 伝承活動 クラブ	28日 ALT訪問	29日	30日
1月31日 全校音楽	2月1日 全校朝会	2日	3日 学習発表会準備	4日 ALT訪問 漢字検定（希望者のみ）	5日	6日 学習発表会
2月7日 振替休業日 （2月6日分）	8日	9日	10日	11日 建国記念の日	12日	13日

※ この通信を作成した段階の予定です。感染症対策やその他の理由で、変更になる場合があります。

～裏面にも記事があります～

## 村を見つめる修学旅行(6年)

12月14(火)～16日(木)は、椎葉村内の6年生が修学旅行に行きました。椎葉村の修学旅行は、他の市町村とは違って「村を見つめる」という言葉が、「修学旅行」の前に付いています。他の市町村の特色に触れることで、ふるさとへのよさにも気づいてもらう修学旅行です。昨年度に続き、宮崎市と日南市を目的地として行程になりました。



主な見学地は右の通りです。→ → →

3日間で、海の景色や「鬼の洗濯板」などの自然の美しさにもふれることができました。また、宮崎特攻慰霊碑でのガイドさんから聞いた話で、今の平和な日々へのありがたさを感じました。

修学旅行後には、感想を書きましたが、村内の友達とのふれあう楽しさや、送り出して下さった家族、引率してくれた先生方や旅行会社の方への感謝の気持ちにあふれた感想文を書いていました。

月・日	主な見学地	宿泊地
12月14日	青島散策 飢肥城	南郷プリンスホテル
12月15日	道の駅フェニックス 宮崎特攻慰霊碑 宮崎空港 自主研修	宮崎観光ホテル
12月16日	宮崎科学技術館 フェニックス自然動物園	

## 自分たちで植え、収穫したサツマイモは格別の味

昨年に続いて、今年も焼き芋をしました！自分たちで苗を植え、収穫した芋なので、さらにおいしく感じたようです。

濡れたキッチンペーパーとアルミホイルをサツマイモに巻き、落ち葉を焼いた灰にすっぽり入れます。そして、その上から落ち葉をさらに焼き、残り火でじっくり熱を加えること30分、おいしい焼き芋の出来上がりです！ほくほくおいしい焼き芋に子供達大喜びです。

それぞれの芋の種類によって味が違い、その味比べもしてみました。どの芋も、あまくて柔らかく最高の味でした！

とても楽しい朝のひとつでした。



## 授業力向上のための取組・・・お互いの授業から学ぶ

授業力を向上させるために、「研究授業」を行っています。お互いに授業を見せ合い、改善していく取組です。

1人年間2回ずつ授業を公開しています。

1年生の授業は、国語科「ものの名まえ」です。ものには「一つ一つの名前(アジ、サバなど)」と「まとめてつけた名前(さかな)」があることを学ぶ学習です。

先生の問いかけにもしっかり答え、最終目標のお店やさんごっこに向けて頑張れるような学習の流れになっていました。

3・4年生は学級活動「じぶんの気持ち、みんなの気持ち」という、表情から相手の気持ちを考える学習でした。コミュニケーションスキルを高める授業の1つです。ペアになって相手の表情から感情を読み取ったり、鏡を見ながら表情の練習をしたりしました。

自分の気持ちを伝えたり、相手の気持ちを読み取ったりするために、自然と相手の目をみてやり取りができるようになっていました。



5・6年生は、算数科5年生が「割合」、6年生が「表を使って考えよう」でした。

「割合」では、関係図を自ら書いて、もとにする量を求める公式を導き出していました。

「表を使って考えよう」は、変化する決まりを見付けて解く学習です。どちらの学年でも、自分の考えを整理して、発表する力が高まるような指導の手立てが見られました。

